

市内の魅力を見て歩いて再発見！

新 かわちながの
歩っとスポット
KAWACHINAGANO
HOT SPOT

13

旧道でゆく滝畑

ダムができるまでは滝畑への主要ルートであった旧道。何百年もの間、たくさんの人が通った道をたどって、湖底に沈んだ村の歴史に思いをはせてみませんか。



1 磨崖仏

滝畑ダムのえん堤のすぐ北、地上約20mの岩肌に大きな地蔵・観音両菩薩像が刻まれています。この磨崖仏は、長野郵便局長を務めた故・夏目庄吉氏が6年余りかけて昭和6年に完成させたものです。

2 滝畑ダム

大阪府が建設した石川流域の治水、灌漑用水・上水道の供給などを目的としたダムで昭和56年に完成。ダム湖を囲むように道路や遊歩道が整備され、雄大な眺めが楽しめます。



3 滝畑ふるさと文化財の森センター

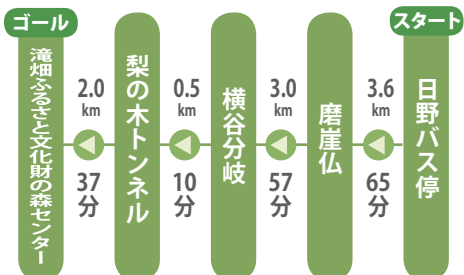
同センターでは、文化財や文化財修復資材に対する理解を深めてもらうことを目的に、茅や檜皮などの修復資材と修復作業に使う道具を展示。ほかにもダムの建設により、滝畑地区の民俗・美術工芸品、茅葺民家などもご覧いただけます。原則月曜日（祝休日の場合は翌日）と年末年始は休館（☎ 63-0201）



DATA CHECK

コース距離	約9km
所要時間	約170分
消費カロリー	約380kcal

※消費カロリーは体重60kgのを目安に計算しています。



注意 水分をこまめに補給し、余裕を持った時間配分を心がけましょう。また人通りの少ない道が続くので、できるだけ複数の人と歩くようにしましょう。

日野バス停から旧道を通って滝畑へ。途中、大変見晴らしのいい道が続き、気持ちよく歩けます。滝畑バス停のロータリーには美しい花が咲いています。少し行くとダム建設前の滝畑の面影が残る場所も。磨崖仏はフェンス越しに見ることになりますが、ダムのえん堤から見るとは違う角度の眺めが楽しめます。その後、横谷辻滝尻分岐に戻って、横谷の集落を通って横谷分岐へ。そこから梨の木トンネルをぬけて夕月橋を渡ります。そして少し坂を登ると、滝畑ふるさと文化財の森センターがあります。